

令和3年度第3回市川市総合計画審議会資料

令和3年11月19日

第二次基本計画「いろいろアプローチ」のポイント

各施策分野に配慮すべき10の視点からなる横串を刺し、施策横断的な視点から市川らしい施策展開を目指した。

横串の内容については、第一次基本計画における「リーディングプラン」（特に重要な施策テーマと選定したもの）を引き継いだ。

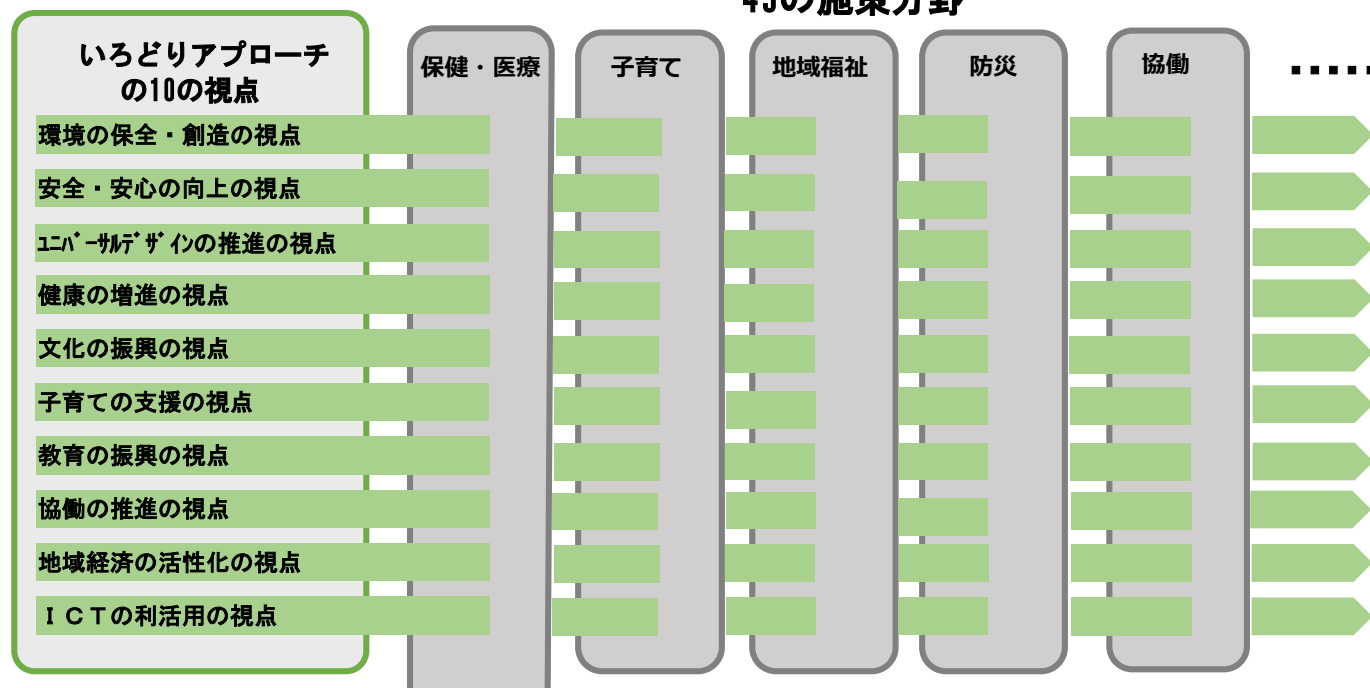
評価

横串の導入は、各所管が多角的な視点から施策を展開することを意識付けたことにより、施策機能の向上（多機能化）につながったと考えている。

横串の内容については、約10年たった今でも不変の価値観であり、第三次基本計画においても概ね継承する形が好ましいと考えているが、取り組み事例の把握に加えて、その検証・分析等が必要と考える。

■第二次基本計画 いろいろアプローチ

45の施策分野



例) 保健・医療分野における「いろいろアプローチ」に基づく取り組み事例

【第二次基本計画総合評価書より抜粋】

環	境	料理講習会等における環境に配慮した取り組み	子	育	て	乳幼児健康診査、妊婦健康診査、特定不妊治療費助成	
安	全	急病診療所の運営、救急医療体制の整備	教	育		健康教育全般	
ユニバーサルデザイン		保健センター改修工事の実施	協	働		保健推進員・食生活改善推進員による地域活動	
健	康	保健・医療に関する取り組み全般	地	域	経	済	地産地消の推進
文	化	食文化継承の推進	I	C	T		予防接種アプリのサービス開始

■第三次基本計画「新いろどりアプローチ（仮称）」の導入について

継承 各施策分野に配慮すべき10の視点からなる横串を刺し、施策横断的な視点から市川らしい施策展開を目指す。

継承 所管部署が多角的な視点から施策を展開することを意識付け → 施策機能の向上（多機能化）

新規 「いろどりアプローチ」の先にある本市が目指す10の将来ビジョンを新たな横串として設定し、そのビジョンに近づくための施策展開を意識する。

第三次基本計画の総合評価においては、従来の施策の大分類（分野）ごとの分析に加え、横串ごとの分析を行い、「目指すべき将来から見た現在の立ち位置」や「目指すべき将来に関する市民のニーズ」等を把握することで、次期基本構想等の策定に活用する。

「新いろどりアプローチ（仮称）」を活用した新たな評価方法

これまでの意向調査

施策の大分類
に基づいた施策等の報告・アンケート調査



各施策に対するニーズや満足度の把握



検証・分析等

「新いろどりアプローチ（仮称）」
に基づいた施策等の報告・アンケート調査



各施策に対するニーズや満足度の把握

目指すべき将来から見た現在の立ち位置の把握

目指すべき将来に関する市民ニーズの把握



次期基本構想等への反映

第二次基本計画 「いろいろアプローチ」	本市の特徴的な取り組みの例
環境の保全・創造の視点	・スマートハウス事業による太陽光設備の設置促進 ・行徳野鳥観察舎の整備
安全・安心の向上の視点	・プライベートテントの導入等による避難所環境の整備 ・高齢者支えあいネット等による高齢者の支援
ICTの利活用の視点	・道路、公共施設のバリアフリー化
健康の増進の視点	・感染症予防対策の推進 ・J:COM北市川スポーツパーク等のスポーツ施設整備
文化の振興の視点	・コロナ禍におけるアーティスト支援と市民が文化芸術に触れる機会の創出
子育ての支援の視点	・待機児童0の達成 ・妊婦のタクシー利用料助成
教育の振興の視点	・GIGAスクールの推進 ・義務教育学校（塩浜学園）の設置
協働の推進の視点	・エコポイントや市川ハート基金による市民活動の促進 ・企業、大学等との協定に基づく各種連携事業の実施
地域経済の活性化の視点	・農業、水産業の地域ブランド化 ・起業支援、融資時の利子補給制度等による事業者支援 ・キャッシュレス決済の促進
ICTの利活用の視点	・ワンストップ窓口の導入 ・公共施設へのWifi整備

第三次基本計画 「いろいろアプローチ（仮称）」 （案）	具体的な施策の例
視点1 豊かな自然環境を次世代につなげる	【環境分野】脱炭素社会の実現 【道路交通分野】都市計画道路の整備による渋滞の緩和に伴う温室効果ガスの削減
視点2 安全・安心を実感できる	【防災分野】排水路や排水機場の整備による内水対策の推進 【福祉分野】地域での支え合いの仕組みづくりによる高齢者、障がい者等の孤立化の防止
視点3 多様性を認め合い、個人が尊重され、自分らしく暮らせる	【教育分野】ICT機器等を活用した特別支援教育の充実 【人権分野】パートナーシップ制度の周知によるLGBTQ等性的マイノリティ当事者への理解促進
視点4 いつまでも地域で健やかに暮らせる	【保健医療分野】医療福祉サービスの連携による地域ケア体制の充実 【スポーツ分野】気軽にスポーツができる機会の創出による生活習慣病予防と健康寿命延伸
視点5 「文化のまち」の息づかいが感じられる	【観光分野】観光振興ビジョンに基づく新たな都市の魅力の発信 【まちづくり分野】行徳地域の歴史、文化を活かしたまちづくり
視点6 子どもを産み、育てたいと思える	【子育て分野】病児保育等の新たな保育サービス拡充 【経済分野】子育て世代の積極的な就労支援
視点7 子どもたちが希望をもって、自ら伸び、育つ	【教育分野】幼児期から小学校への連続した教育の充実、特別な配慮を必要とする子どもへの支援 【平和分野】子どもたちが異文化に触れる機会の創出
視点8 多様な主体がつながり、協力し合う	【まちづくり分野】地域コミュニティゾーンの整備
視点9 経済の活性化により地域が発展する	【経済分野】将来の感染リスクや経済危機に強い、地域経済の構築 【観光分野】本市の魅力を市内外に効果的にPRすることによる地域ブランド力の更なる向上
視点10 デジタル技術でだれもが快適になる	【情報分野】24時間止まらない電子市役所の実現 【道路交通分野】IoT活用による道路冠水等の情報提供

第二次基本計画 施策の体系のポイント

評価

「上から下へ」の体系を意識した大・中・小分類ごとの3層構造としている。

基本構想で示された将来都市像を実現するための方向性から施策の分類を行い、各分野における行政課題やその解決方法を明らかにしたうえで、施策のねらいや内容を示している。

限られたリソースで効率的・効果的に行政運営を行うためには、基本計画が施策の“取捨選択”や“優先順位”の基準として機能する必要がある、課題やねらいを整理したうえで施策・事業を示す形は基本計画の体系に最適であると考えていることから、第三次基本計画においても継承したい。

基本構想

将来都市像

25年間のまちづくりの目標

基本目標

将来都市像を実現するための目標や方向性を定めたもの

施策の方向性

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標 1～5

～をします

～をします

～をします

基本計画

大分類

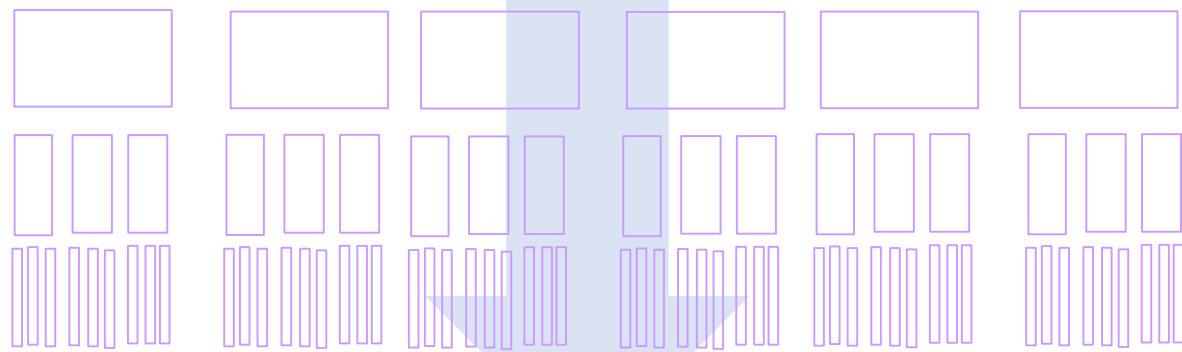
大分類（施策分野）ごとに現状・課題の洗い出し

中分類

中分類ごとに施策のねらいを記載

小分類

小分類において施策の内容を列挙



実施計画

各事業

施策の紐づく事業の説明

各事業の説明、目標値等

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標1 真の豊かさを感じるまち

施策の方向性

- | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 健康で安心して暮らせる、
地域福祉の充実したまちを
つくります | 豊かな人間性を育み、
創造力あふれる子どもを
育てます | 生きがいを見いだす、
いきいきとした生涯学習
社会をつくります | 誰もが安心して働くことが
できる環境をつくります | 人権を尊重し、
世界平和に貢献します |

基本計画

大分類

保健・医療

子育て

地域福祉

障がい者福祉

高齢者福祉

社会保障・住まい

スポーツ

子どもの教育

生涯学習

雇用・労働

多様性社会

平和

修正

中分類

小分類

今年度中に策定予定

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標2 彩り豊かな文化と芸術を育むまち

施策の方向性

1

芸術・文化を身近に感じる
まちをつくります

2

文化資産や伝統文化をまち
の活性化に活かします

3

暮らしの中で
「まちの文化」を育みます

基本計画

大分類

芸術・文化

文化的資産

文化の創造

観光

新規

中分類

今年度中に策定予定

小分類

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標3 安全で快適な魅力あるまち

施策の方向性

1

安全で安心して暮らせる
まちをつくります

2

快適な暮らしを支え、
質の高い都市基盤整備を
進めます

3

自然、歴史、社会環境などを
活かして、バランスのとれた
魅力ある土地利用を図ります

4

産業を振興し、
活力あるまちをつくります

基本計画

大分類

危機管理・防災

消防

市民安全

交通安全

道路・交通

下水道

住宅・住環境

公共施設

土地利用

景観

商工業

都市農業

水産業

修正

修正

修正

中分類

小分類

今年度中に策定予定

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標4 人と自然が共生するまち

施策の方向性

1
自然を大切にし、
やすらぎと潤いのあるまちを
つくります2
環境への負荷のすくないまち
をつくります3
廃棄物の発生を抑制し
資源循環型のまちをつくります

基本計画

大分類

自然環境

公園・緑地

水辺

生物多様性

地球環境

生活環境

資源循環型社会

修正

新規

中分類

小分類

今年度中に策定予定

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標5 市民と行政がともに築くまち

施策の方向性

1
市民と行政との
パートナーシップのもとで
まちをつくります

2
まちづくりのための新しい
「コミュニティ」をつくります

3
分権時代にふさわしい
行財政運営を推進します

4
情報通信技術を
市民生活の向上に活かします

基本計画

大分類

協働・市民参加

情報発信・提供

地域「コミュニティ」
・市民活動

行政経営

財政運営

広域行政・
大都市制度

情報化

デジタルトランス
フォーメーション

修正

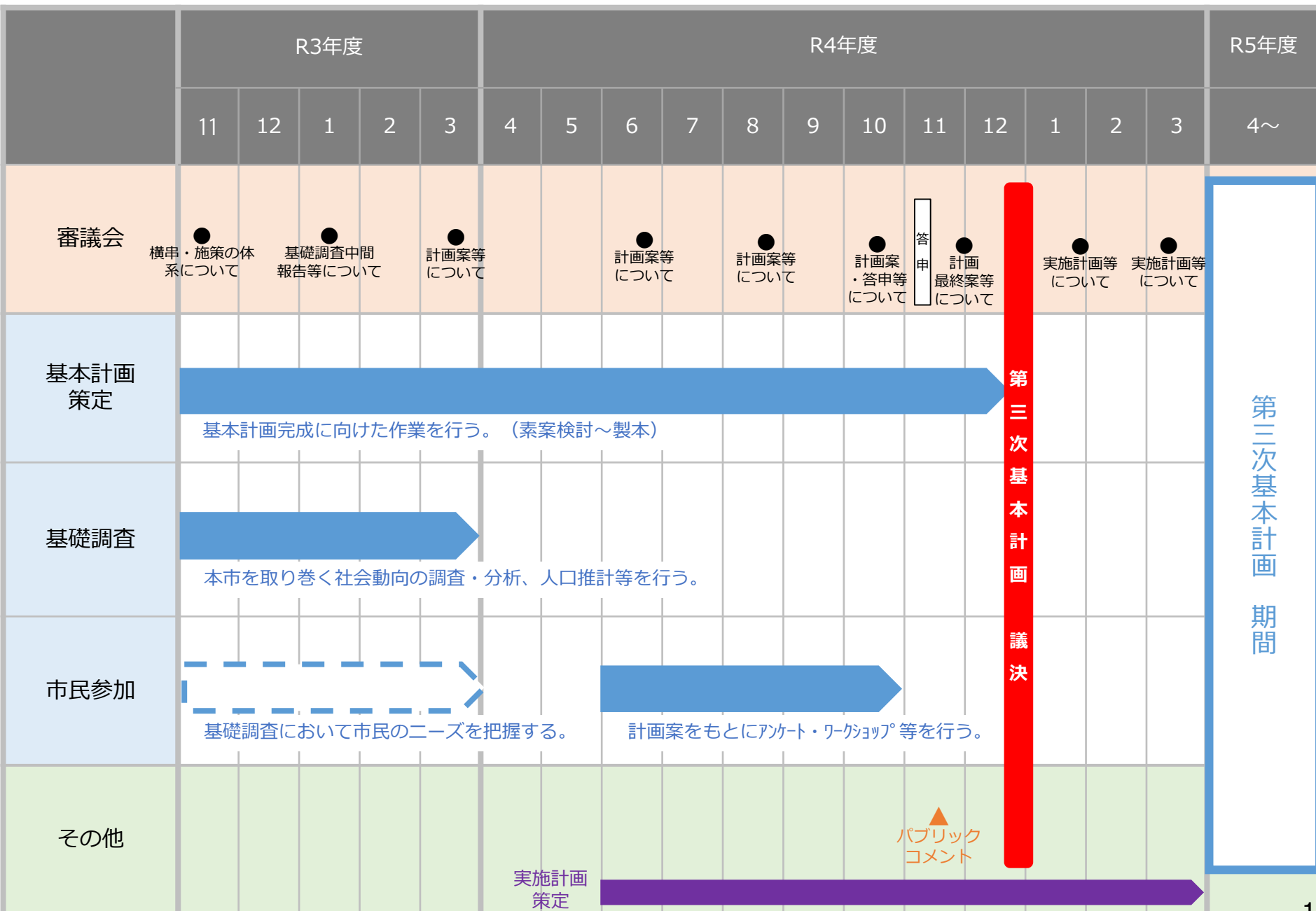
修正

新規

中分類

今年度中に策定予定

小分類



第1章 真の豊かさを感じるまち

第1節 健康で安心して暮らせる、地域福祉の充実したまちをつくりま
す（大分類）保健・医療いちかわ
いろどり
アプローチ

環境

安全安心

ユニバーサル
デザイン

健康

文化

子育て

教育

協働

地域経済

ICT

保健・医療分野を取り巻く現状と課題

生活習慣病など健康に関する新たな問題に対しては、予防医療の観点から市民一人ひとりの健康意識の向上など、病気にならないための取り組みが重要となっています。

また、新型のインフルエンザなどの感染症、高齢化に伴う医療需要の増大、また心の健康にかかわる問題の増加などに対応するため、「保健・医療・福祉」の分野を超えた連携、普段からの健康増進と疾病予防に関する活動、そして、急性期から回復期、在宅医療までの一貫した医療サービス体制の整備が求められています。

近年、医療を取り巻く環境が激しいものとなる中で、救急医療、*周産期医療、小児医療など、地域医療を支える医療提供体制の確保が課題となっています。



両親学級

保健・医療分野のねらい（中分類）

1. 地域における医療環境の充実

市民が安心して生活できるよう、*救急医療体制（1次、2次、2.5次）の整備を行うとともに、*保健医療圏内の自治体や医療機関との連携により、地域における医療環境の充実を図ります。

2. 健康づくりの推進

生涯にわたり安心して元気に暮らせるよう、心と体の両面から健康づくりを推進します。また、乳幼児のすこやかな成長のため、相談体制や健康診査等のさらなる充実を図ります。

その他、市民自らが食生活、運動、休養、喫煙や飲酒などの生活習慣を見直し、健康意識の向上が図れるよう、健康づくり事業を実施します。

3. 公衆衛生の推進

感染症についての正しい知識や予防接種の重要性について啓発し、感染症の予防に取り組みます。また、霊園の管理や整備に加え、社会状況の変化に対応した市営霊園のあり方についても検討していきます。

保健・医療分野の構成

- | | |
|--|--|
| （中分類）
1. 地域における医療環境の充実
2. 健康づくりの推進
3. 公衆衛生の推進 | （小分類）
地域に必要な医療の確保
疾病予防、健康管理の推進
健康への習慣づくりの推進
健康への悪影響の理解向上
感染症の予防
霊園の管理・整備 |
|--|--|

その他の関係主体ごとの役割

主体		期待される役割
事業者	市民	・健康に対する意識を持ち、自ら進んで健康づくりを実践します。 ・定期的に健康診査等を受診します。
	病院	・質の高い医療サービスを提供します。 ・専門的な相談・情報提供を行います。 ・地域の健康づくり活動との連携を図ります。
	企業	・従業員に定期的な研修会等を通じて、啓発を行います。 ・健康づくり事業に協力します。
関係機関（県）		・医療提供体制を確保します。

保健・医療分野の達成状況をみる指標

【市民満足度】

指標	現状	目標(平成32年)
市の保健・医療の取り組みに満足している市民の割合	25.9%	↑

【代表的な指標】

指標	現状	目標(平成32年)
1. 現在の医療に不安を感じている市民の割合	55.4%	↓
2. 健康だと感じている市民の割合	60.5%	↑
3. 健康のため食事に気をつけている市民の割合	77.9%	↑
4. 救急搬送患者のうち、市内医療機関に収容した割合	68.7%	↑

実施部・予算

○主な実施部

：保健スポーツ部

○主な予算

：一般会計 衛生費／国民健康保険特別会計／
病院事業会計

部門計画名

市川市健康増進計画（保健スポーツ部）
市川市食育推進計画（保健スポーツ部）
市川市自殺対策計画（保健スポーツ部）

